

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年1月24日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年1月24日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【増設多核種除去設備C系の塩酸供給ポンプC吸い込み側配管フランジボルト付近からの滲みについて】 ポンプの吸い込み側配管フランジボルト付近からの滲みを確認。滲み部は袋養生中。滲みのため、ポンプ運転は可能。 フランジガスケット(パッキン)の交換およびボルト緩み防止ナット取付予定。	GⅢ
2	【6号機配電盤室空調用冷水ポンプの軸受潤滑油の漏えいについて】 ポンプ軸受潤滑油の漏えいを確認。冷水ポンプ停止により冷却が不可となるが、冬期のため無冷却運転でも問題ない。 ポンプ修理予定。	GⅢ